

クラス番号	916	ゼミタイプ	サービスラーニング（NPO）型
		担当教員名	岡本 一美
テーマ	NPO に関わる実践と対話から学ぶ「0-100 歳のまちづくり」		

ゼミナール概要

目的、内容、方法等：

授業の目的	① 大学所在地知多地域の特性として、福祉系 NPO のネットワークを基盤とした行政、社協、事業者等との協働、地縁型組織へのアプローチなど、地域福祉のまちづくりについて学ぶ ② 地域課題や団体の課題に触れ、その社会背景や解決策の方向性について調べ、考えることを通じて、今後のまちづくりに貢献する人財を育成する	
授業の内容	① 地域特性を伝えるレクチャー ② チームづくり ③ NPO に関わる体験活動とそのまとめ ④ チームのリフレクションと研究 ⑤ 研究報告会と個人レポート作成	
授業の方法	チーム作業と NPO とのコミュニケーション、ゼミ全体での共有を繰り返し、個人のふりかえりを行うことで、相互に学び合い、成果をブラッシュアップする	
そのほか	NPO に関わる活動は、授業時間内外を通じて、柔軟に行う	

授業計画：

4 - 5 月	地域概要を知る・NPO について調べる チームをつくる・関わる NPO の概要をつかむ	
6 - 7 月	NPO 打ち合わせ・NPO の課題把握 学生企画の発案・活動準備	
9 - 10 月	NPO に関わる活動や学生企画の実施	
11 - 12 月	活動のふりかえり・活動を俯瞰し問いを立てる・チーム研究・研究報告会	
1 月	個人レポート提出	

* コロナウイルス感染症等、社会状況によって、年間計画が変更になる場合があります。

担当教員からのメッセージ

2020 年はコロナ禍に翻弄され、これまで「現場で活動しながら体感して学ぶ」を信条としたサービスラーニングの実践方法を、大きく変えざるを得ませんでした。「困ったときはおたがいさま」を共通理念として、支え合うまちづくりにまい進する NPO の現場でも、これまでの人材不足等の課題に加え、「人と人との接触をできるだけ避けつつ、孤立しないさせない」知恵と工夫が求められています。市民主体で耕して来た知多地域の NPO を核としたまちづくりをフィールドに、激変しつつある時代と人々の暮らしのニーズを見据え、「命を守る」を最大ミッションとして実験的に活動を進めていかなければなりません。考え、企画し、実践してみて、ふりかえる。これを重ねることで、社会貢献活動にチャレンジすることができます。私たちの可能性が試されています。具体的に動きながら「感じて」地域福祉を学んでいきましょう。